

オーチャードグラスとアルファルファの 品種比較調査（1・2 番草の結果）



令和5年 8 月
(独)家畜改良センター岩手牧場

1. オーチャードグラス及びアルファルファ品種比較調査の配置図

オーチャードグラス (まきばたろう) B	オーチャードグラス (えさじまん) C	家畜改良センター育成品種 オーチャードグラス (まきばゆうか) C	オーチャードグラス (まきばたろう) C	アルファルファ (ヒサワカバ) B	B アルファルファ (ネオタチワカバ)	アルファルファ (ウシモスキー) C	アルファルファ (ヒサワカバ) C	C アルファルファ (ネオタチワカバ)
オーチャードグラス (えさじまん) A	家畜改良センター育成品種 オーチャードグラス (まきばゆうか) A	オーチャードグラス (まきばたろう) A	オーチャードグラス (えさじまん) B	家畜改良センター育成品種 オーチャードグラス (まきばゆうか) B	アルファルファ (ウシモスキー) A	アルファルファ (ヒサワカバ) A	A アルファルファ (ネオタチワカバ)	アルファルファ (ウシモスキー) B

2. オーチャードグラス 3 品種の一・二番草の収量調査結果①

【まきばゆうか、まきばたろう、えさじまん】

【まとめ】

（草 丈） 3 品種の草丈は、一番草、二番草ともに、前年度を下回った。

（生草収量） まきばゆうか、まきばたろうの生草収量は、一番草、二番草とも前年度を下回ったが、えさじまんの生草収量は、二番草で若干前年度を上回った。

（乾物収量） 3 品種の乾物収量は、一番草、二番草ともに、前年度を下回ったが、えさじまんについて、二番草で前年度の収量とほぼ同程度であった。

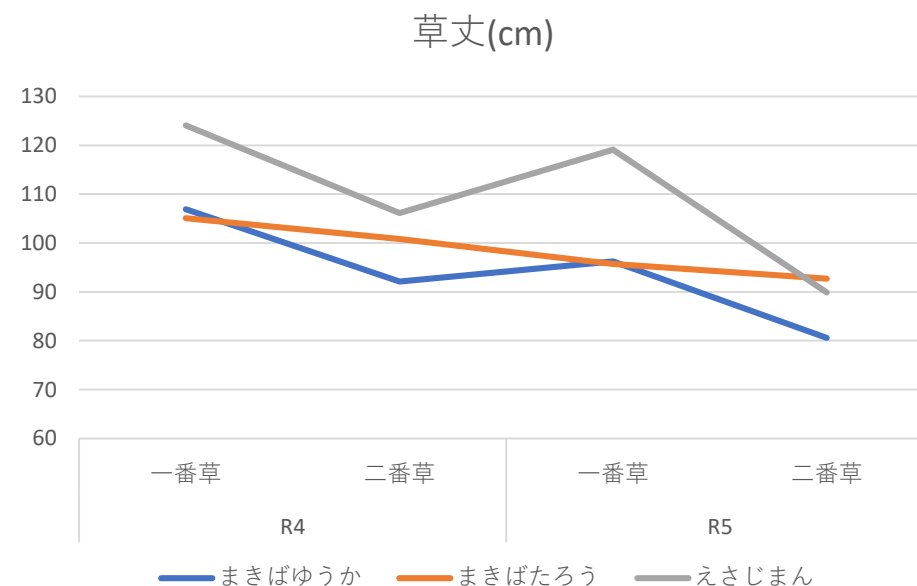
播種年月日：R3/5/18

1区面積：6㎡、反復数；3

調査地：岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21

単位：cm

草丈	R4		R5	
	一番草	二番草	一番草	二番草
まきばゆうか	106.9	92.1	96.2	80.6
まきばたろう	105.1	100.8	95.7	92.7
えさじまん	124.1	106.1	119.1	89.9



2. オーチャードグラス 3 品種の一・二番草の収量調査結果②

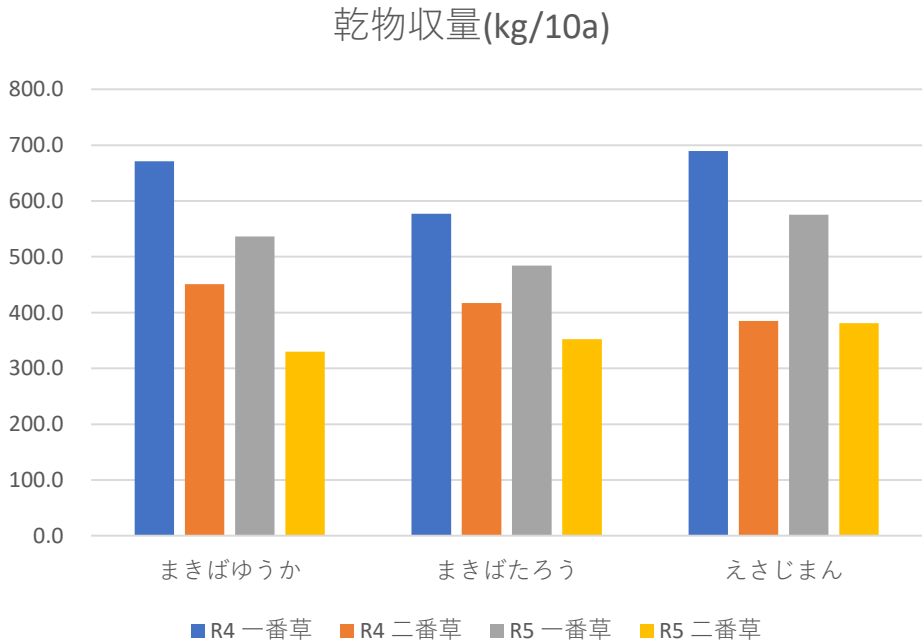
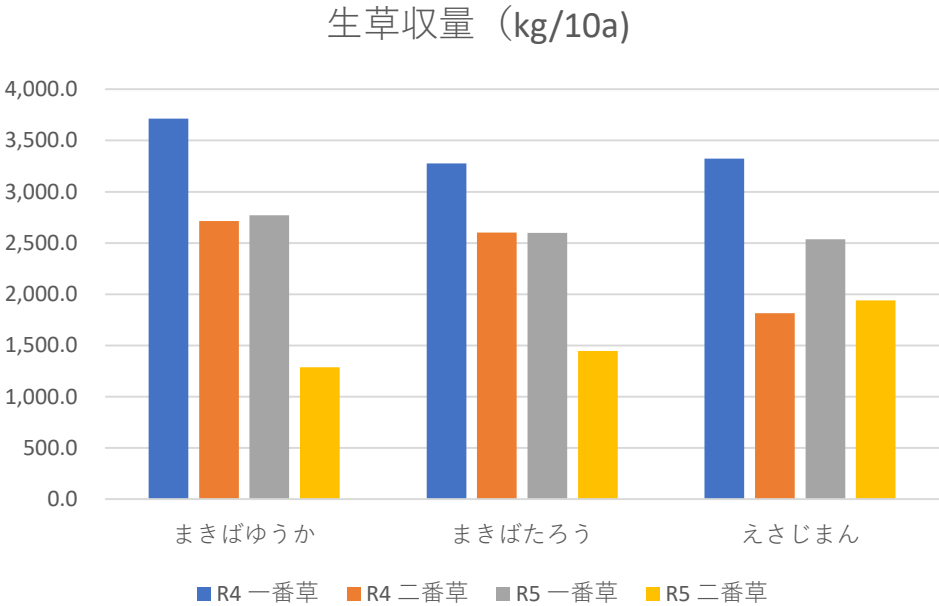
注意：以下の表のR5の一番草の数値は、前回（7/11）に公表した数値と異なります。理由は、前年度と刈取列数が異なったため、前年度とより条件を合わせるために若干面積の調整をしたことによるものです。

生草収量	R4		R5			
	一番草	二番草	一番草		二番草	
まきばゆうか	3,713.0	2,713.0	2,770.0	▲ 25.4	1,289.0	▲ 52.5
まきばたろう	3,277.8	2,602.0	2,600.0	▲ 20.7	1,448.0	▲ 44.4
えさじまん	3,324.1	1,815.0	2,535.0	▲ 23.7	1,941.0	6.9

※R5の生草収量の右隣の数字は、前年度の生草収量と比較した際の増減率を表示しています。

乾物収量	R4		R5			
	一番草	二番草	一番草		二番草	
まきばゆうか	671.3	450.7	536.1	▲ 20.1	329.7	▲ 26.8
まきばたろう	576.9	417.2	484.2	▲ 16.1	352.1	▲ 15.6
えさじまん	689.2	385.1	575.3	▲ 16.5	381.1	▲ 1.0

※R5の乾物収量の右隣の数字は、前年度の乾物収量と比較した際の増減率を表示しています。



3. アルファルファ 3 品種の一・二番草の収量調査結果①

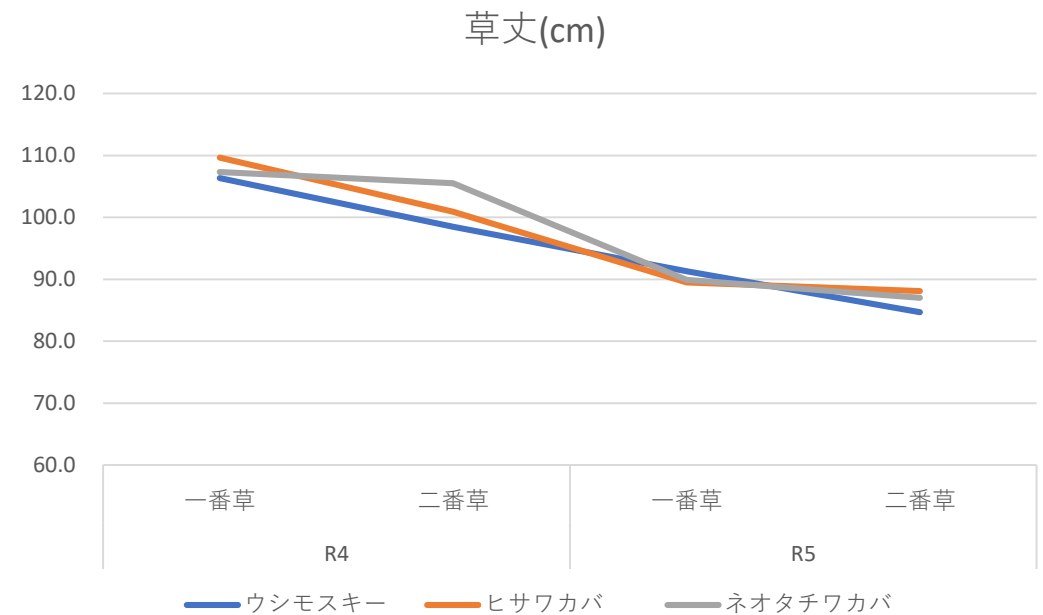
【ウシモスキー、ヒサワカバ、ネオタチワカバ】

【まとめ】

- （草 丈） 3 品種の草丈は、一番草、二番草ともに、前年度を下回った。
- （生草収量） 3 品種の生草収量は、一番草、二番草ともに前年度を下回った。特に、ウシモスキーとヒサワカバは、ネオタチワカバと比較して二番草の減少幅が大きかった。
- （乾物収量） 3 品種の乾物収量は、一番草、二番草ともに前年度を下回った。特に、ウシモスキーとヒサワカバは、ネオタチワカバと比較して二番草の減少幅が大きかった。

播種年月日：R3/5/18
1区面積：6㎡、反復数；3
調査地：岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21

草丈	単位：cm			
	R4		R5	
	一番草	二番草	一番草	二番草
ウシモスキー	106.3	98.5	91.3	84.7
ヒサワカバ	109.7	100.9	89.5	88.1
ネオタチワカバ	107.3	105.5	89.9	87.0



3. アルファルファ 3 品種の一・二番草の収量調査結果②

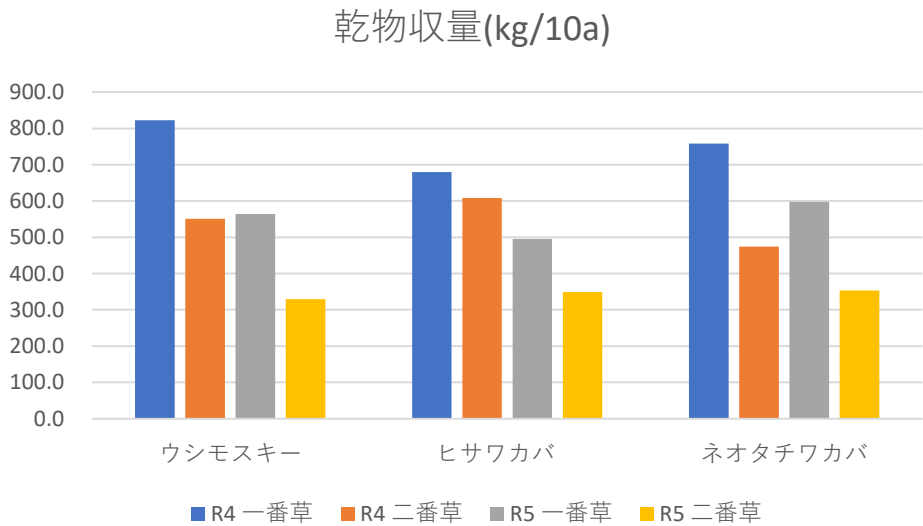
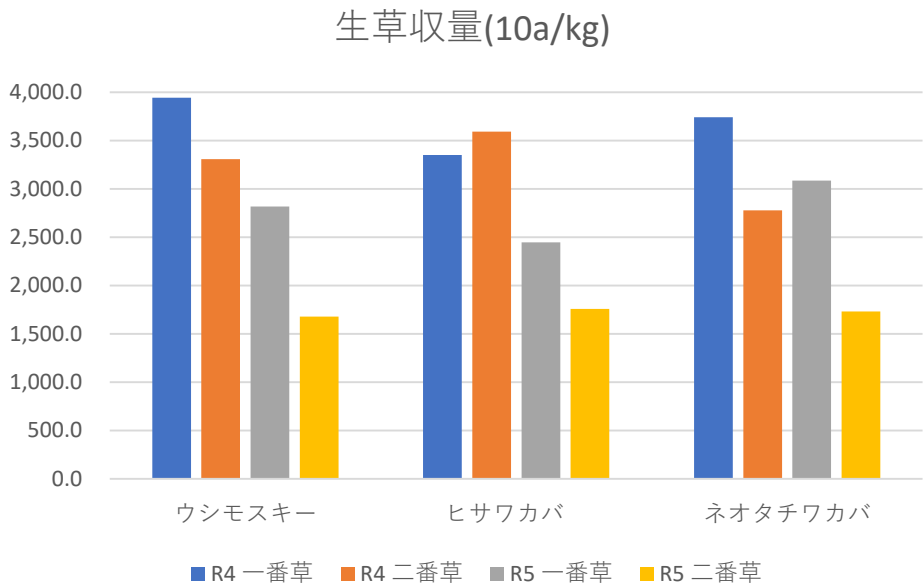
注意：以下の表のR5の一番草の数値は、前回（7/11）に公表した数値と異なります。理由は、前年度と刈取列数が異なったため、前年度とより条件を合わせるために若干面積の調整をしたことによるものです。

生草収量	R4		R5			
			一番草		二番草	
	一番草	二番草	一番草	二番草	一番草	二番草
ウシモスキー	3,944.4	3,306.0	2,819.0	▲ 28.5	1,678.0	▲ 49.2
ヒサワカバ	3,351.9	3,593.0	2,448.0	▲ 27.0	1,758.0	▲ 51.1
ネオタチワカバ	3,740.7	2,778.0	3,085.0	▲ 17.5	1,730.0	▲ 37.7

※R5の生草収量の右隣の数字は、前年度の生草収量と比較した際の増減率を表示しています。

乾物収量	R4		R5			
			一番草		二番草	
	一番草	二番草	一番草	二番草	一番草	二番草
ウシモスキー	822.3	550.6	564.0	▲ 31.4	329.1	▲ 40.2
ヒサワカバ	679.3	608.3	495.7	▲ 27.0	348.7	▲ 42.7
ネオタチワカバ	758.2	474.1	597.8	▲ 21.2	353.5	▲ 25.4

※R5の乾物収量の右隣の数字は、前年度の乾物収量と比較した際の増減率を表示している。



お知らせ

岩手牧場では優良品種の実証展示ほ場を設置し、見学者の受け入れを随時行っています。

牧草の品種に興味のある方や、粗飼料生産技術等について知りたいことのある方は、岩手牧場業務課飼料グループまでお問い合わせ下さい。

【問合せ先】

(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 飼料グループ

担当：菊池、藤澤、戸澤

020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21

電話：019-641-2130 FAX：019-641-4725

